

ぼむ・ぼむ通信

No.40

生協の組合員と日本ユニセフ協会を結ぶネットワーク通信「ぼむぼむ通信」は、生協組合員のボランティアグループで発行・編集をしています。生協のユニセフ活動に積極的にご活用ください。

中国大地震・ミャンマーサイクロンの被害の支援について

中国の地震やミャンマーのサイクロンの被災地の様子を伝える報道に心を痛めた人も多かったことと思います。今回は、両被災地でユニセフがどんな支援を行っているか、また、各生協で取り組まれた緊急募金についてご紹介します。

中国大地震緊急募金情報

ユニセフの支援物資、100トンが生徒に到着



ユニセフが先月27日にデンマーク・コペンハーゲンにある物資供給センターから発送した緊急支援物資86トンが、同月30日に四川省に到着。子どもや妊娠中の女性のための保健・栄養のための物資です。この緊急保健キットには、必須医薬品や医療器具、栄養補助食品や分娩用具が含まれています。ユニセフの物資供給センタースタッフは、省都成都に到着後、大地震の最大の被災地である13県（ブン川県他）に輸送しました。

©UNICEF China/2008

ユニセフの緊急支援物資は、デンマーク・コペンハーゲンにある物資供給センターから発送されました。



©UNICEF China/2008

最大被災地のひとつブン川県映秀鎮で、親とはぐれた子どもたちのためにユニセフが設置したテント

い状態にあります。

この支援によって、被災者140万人分に基礎的な保健サービスを3ヶ月間提供することが可能になるほか、治療的支援が必要な難しいお産2,000件に対処することが可能になります。

ユニセフは、中国政府と現地当局と緊密に連携をとりながら、この大規模な物資輸送を滞りなく進めています。

今回の緊急支援で初めての規模となる今回の支援物資には、緊急保健キット140セットが含まれています。

各保健キットには、人口1万人規模の対象人口を想定した分量の基礎的な保健サービス関連資材の他、新生児蘇生キット80セット、滅菌消毒資材80セット、そして、5歳未満児11万人分と妊産婦4万2,000人分の特殊栄養補助食品が含まれています。

避難所に避難している子どもたちは、下痢性疾患や呼吸器感染症など、大人にとっては「大したことない」しかし、子どもたちにとっては命に関わる問題につながりかねない病気に罹るリスクが、とても高い状態にあります。

イン・イン・ニュイ ユニセフ中国事務所代表兼国連災害管理チーム代表は、次のように話しています。

「ユニセフとして初となる医療・保健関連の緊急援助物資が被災地に届いたことは、とても喜ばしいことです。こうした保健キットや栄養補助食品などの物資は、最大の被災地で、子どもたちや妊娠中の女性などの保健や栄養の問題などに対応してくれるはずです。特に栄養補助食品は、被災した子どもたちが健康で感染症にかかりないようにするために必要な物資です。」



©UNICEF China/2008

ユニセフは、子どもの「心のケア」専門の担当者を派遣して、調査を行いました。

子どもたちを学校へ！



© UNICEF Myanmar/2008

ヤンゴン市北部の第 11 州立小学校の新学期に胸を膨らませる 1 年生の子どもたち。先生ひとりの授業に、120 人以上の生徒が集まっています。

ミャンマーの学校では新学期が始まり、子どもたちの姿が教室に戻りました。しかし、サイクロン「ナルギス」の被害からちょうど 1 ヶ月、まだ損壊したり倒壊したりしたままの学校は 4,000 校にものぼります。ユニセフと教育省、そして地域コミュニティーは力を合わせて、学校に必要な支援物資を届けています。特に小学校に必要なものは、教材に勉強道具、そしてレクレーション・キットです。

制服を着た子どもたちは、中には両親に付き添われて、ヤンゴン市内でももっとも深刻な被害を受けた北部地区の第 32 中学校に向かいました。子どもたちは、ごく当たり前の「日常」に胸を躍らせて、朝 6 時には学校に到着。始業の 1 時間も前です。



「勉強道具を届けてくれたユニセフに感謝します」

生徒や親の中には教室にベンチを運び入れたりして、学校再開の手伝いをしたひともいました。まだ出席登録中の子どももいますが、教室では子どもたちがお互い友達をみつけたり、ベンチで授業が始まるのを待っていたりします。

「ユニセフは、修復に使う屋根用のトタン板 200 枚、学校キット（スクール・イン・ア・ボックス）2 セットにレクレーション・キットを提供してくれました。簡易トイレ建設のために追加で 5 枚の屋根用トタン板もいただきました。再開を支援してくれたユニセフには、とても感謝しています。」（学校長のドー・キン・チャンダー・アンさん）

© UNICEF Myanmar/2008

学校の再開は、サイクロン被災地の復興のために、重要な一步です。



子どもたちの安全の問題

どのような災害においても、学校の再開が復興のための重要なステップであり指標です。子どもたちは特に、学校に通うというような当たり前の「日常」を取り戻すことで、大きな安心感を得られます。

「子どもたちが学校に戻れば、大きなストレスから開放されますし、子どもたちの生活の質が改善する重要な第一歩になるのです。」（ユニセフ・ミャンマー事務所ラメシュ・シュレスター代表）

ヤンゴン市北部の第 11 州立小学校の 4 年生、キヨー・ミョ・キンさんは、「友達や先生と会えるし、また勉強することができるので、学校に戻ることができてとっても嬉しいです」と話しました。

まだ、ミャンマーの全ての子どもが学校に戻ることができたわけではありません。イラワジデルタ地帯の被災地が広大なため、ミャンマー教育省がこの地域の 7 地区とヤンゴンの 1 地区で予定していた学校再開に、1 カ月の遅れがでています。

© UNICEF Myanmar/2008
ユニセフが届けた学校キット（スクール・イン・ア・ボックス）の中に入った教材を確認する教師たち。

＊ 中国・四川省大地震に対する支援について全国の生協の募金のとりくみについて紹介します。

(6 月 2 日現在日本生協連 組合員活動部しらべ)

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
コープさっぽろ	5/21 ~ 6/20			
コープあおもり	5/21 ~ 6/20			
秋田市民生協	5/16 ~ 7/末	6/23 ~		
いわて生協	5/18 ~ 6/8	5/26 ~ 6/1		
みやぎ生協	5/16 ~ 6/20	6月3週号		
共立社山形本部	~ 6/20	5/12 ~ 6/13		
コープふくしま	5/18 ~ 6/15			
いばらきコープ	~ 6/20	6月第1回 ~ 6月第2回 一口 100 円		
パルシステム茨城	6/2 ~ 27	6月第3回 ~ 6月第4回 一口 300 円		
いばらきよつ葉		6月第1回 ~ 6月第2回 一口 100 円		
とちぎコープ	~ 6/20	~ 6/20 一口 100 円		
とちぎよつ葉		6月第1回 ~ 6月第2回 一口 100 円		
ぐんまよつ葉		6月第1回 ~ 6月第2回 一口 100 円		
ちばコープ	5/19 ~ 6/20	5/19 の週 ~ 6/9 の週 一口 100 円または 1,000 円		
パルシステム千葉	5/16 ~ 6/20	6月第1回 ~ 6月第4回 (5/26 ~ 6/20) 一口 300 円		
なのはな生協		5/19 ~ 一口 100 円		
さいたまコープ	5/19 ~ 6/20	5/19 ~ 6/20 一口 100 円または 1,000 円		
ドゥコープ		6月第1回 ~ 6月第3回 (5/26 ~ 6/20) 一口 300 円		
東京都生協連			職員カンパ 20,000 円	100,000 円
コープとうきょう	5/21 ~ 6/20	5/19 ~ 6/20 一口 100 円または 1,000 円		
東京マイコープ	5/26 ~ 6/20	6月第1回 ~ 6月第4回 一口 300 円		
東都生協		6/2 ~ 6/13 一口 200 円		
生活クラブ生協(東京)	募金箱設置	7/14 ~ 18 一口 300 円		
自然派くらぶ生協		5/26 ~ 30 まで募金呼びかけ		
パルシステム連合会グループ		5/26 ~ 7/4 一口 300 円		
コープかながわ	5/14 ~ 6/10	5/28 ~ 6/17 一口 100 円		

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
パルシステム神奈川ゆめ コープ		5/26～7/4 一口 300 円		
コープやまなし		6/2～13 一口 300 円		組織 カンパと して 50,000 円 を予定
市民生協やまなし	5/21～6/17	6月2週～6月3週 一口 100 円		
新潟県総合生協		5/26～6/13 取り組み予定 一口 200 円		
市民生協にいがた		5/26～6/6 検討後取り組み 予定 一口 100 円または 1,000 円		
新潟市職員生協	募金箱設置	5/20～6/20		
ながおか医療生協	募金箱設置	～6/30		
新潟青陵大学・短大生協	募金箱設置	5/16～		
コープしずおか	5/17～6/10	5/21～27 募金募集チラシ 配布 5/28～6/10 募金受付		
富山県生協連				100,000 円
コープいしかわ	5/15～7/25	5/14～7/25		
福井県民生協	6/1～	6月第3回～7月第4回 一口 100 円		
めいきん生協	カウンターに て	商品案内 24 号・25 号 一口 100 円		
みかわ市民生協	～6/22	商品案内 26 号・27 号 一口 100 円		
コープみえ	5/26～6/20	6/9～20 一口 100 円		
コープぎふ	5/21～	5/21～		
コープしが	5/20～6/15	6月第2回～6月第3回 一口 100 円		
ならコープ	5/16～6/20	6月2回・6月3回		
わかやま市民生協	5/17～7/6	6/16～27 一口 100 円		
京都生協	5/19～6/6	5/19～6/6		
大阪北生協	～6/30	共同購入センターで 5/27 ～5/31 災害緊急支援拠金		300,000 円
大阪いづみ市民生協	5/15～6/6	5/26～6/6		
おおさかパルコープ	5/21～6/20	6月第2回～		
コープこうべ	5/14～	5/20～5/24 配布分	コープこうべ災害緊 急支援基金	1,000,000 円
おかやまコープ	5/20～6/30	5/26～6/6(6月第2回・第 3回) 一口 100 円	おかやまコープ AMDA(アムダ)基金	500,000 円
日立造船因島生協	5/27～6/20	5/19～6/6		

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
コープえひめ	5/20～6/15	6月第3回・第4回		
エフコープ	5/22～6/15	6/16～		
コープさが	～6/15	6/2～13 一口100円		
ララコープ	5/20～6/13	6月1週～6月2週(6/2～13)		
グリーンコープおおいた	5/15～6/7	5/19～案内		
コープおおいた	5/26～	5/26～30		
コープみやざき	5/15～6/13	6月第2回～6月第3回(6/2～6) 一口100円		
生協水光社	5/19～	6月3週～4週(6/9～20) 一口100円		
グリーンコープ生協くまもと	5/19～	5/19～6/7		
コープかごしま	～6/15	～6/13の注文週まで 一口100円		
コープおきなわ	6/1～30	一口100円		

 ミャンマー・サイクロンに対する支援について全国の生協の募金に関する取り組みをお願いします。

(6月2日 日本生協連組合員活動部しらべ)

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
コープあおもり	5/21～6/20	6/9～6/20		
秋田市民生協	5/16～7/末	6/23～7/8		
いわて生協	5/18～6/8	5/26～6/1		
みやぎ生協	5/10～6/20	6月第2週		
共立社	5/10～6/20	5/12～6/13 一口100円		
コープふくしま	5/18～6/15			
いばらきコープ	5/12～6/20	5/19～6/20 一口100円		
パルシステム茨城	6/2～27	6月第1回～6月第2回 一口300円		
いばらきよつ葉生協		6月第1回～6月第2回 一口100円		
とちぎコープ	5/19～6/20	5/19～6/20 一口100円		
とちぎよつ葉生協		6月第1回～6月第2回 一口100円		
コープぐんま				100,000円
ぐんまよつ葉生協		6月第1回～6月第2回 一口100円		

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
ちばコープ	~6/20	5/19~6/20 一口 100 円または 1000 円		
パルシステム千葉	5/16~6/20	6 月第 1 回~6 月第 4 回 (5/26~6/20) 一口 300 円		
なのはな生協		5/5~ 一口 100 円		
さいたまコープ	5/12~6/20	5/19~6/20 一口 100 円または 1000 円		
ドゥコープ		6 月第 1 回~6 月第 3 回 (5/26~6/13) 一口 300 円		
東京都生協連			職員カンパ 20,000 円	100,000 円
コープとうきょう	5/12~6/20	5/19~6/20 一口 100 円または 1000 円		
東都生協		5/19~6/9 一口 200 円		
東京マイコープ	~6/20	6 月第 1 回~6 月第 4 回 一口 300 円	第一次大規模災害緊急支援カンパ金	1,000,000 円
生活クラブ生協（東京）	募金箱設置	7/14~18 一口 300 円		
自然派くらぶ生協		5/12~16 まで募金呼びかけ		
パルシステム連合会グループ		5/19~7/4 一口 300 円		
コープかながわ	5/14~6/17	5/21~ 一口 100 円		
市民生協やまなし	5/15~6/17	6 月 2 週、3 週 一口 100 円		
コープやまなし		6/2~13 一口 300 円		
コープしづおか	5/10~5/20	5/14~6/3		
コープながの	取り組みはじめます			
長野医療生協	取り組みはじめます			
新潟県総合生協		5/26~6/13 取り組み予定 一口 200 円		
市民生協にいがた		5/26~6/6 一口 100 円または 1,000 円		
新潟市職員生協	募金箱設置	5/20~6/20		
ながおか医療生協	募金箱設置	~6/30		
新潟青陵大学・短大生協	募金箱設置	5/16~		
富山県生協連				100,000 円
コープいしかわ	5/15~7/25	5/14~7/25	コープいしかわ平和募金	100,000 円

生協名	店舗	無店舗	その他の募金方法	募金額
福井県民生協	5/8~5/31			
めいきん生協	カウンターにて	商品案内 24号・25号 一口 100円		
コープぎふ	5/10~	5/12 配達分~		
みかわ市民生協	(募金箱設置中)	商品案内 24号・25号 一口 100円		
コープみえ	5/9~6/20	5/26 配布~6/6 配布分		
コープしが	5/20~6/15	6月第2回~6月第3回 一口 100円		
ならコープ	~6/20	6月1回~6月3回		
わかやま市民生協	5/17~7/6	6/16~27 一口 100円		
京都生協	5/19~6/6	5/19~6/6		
大阪北生協			災害緊急支援拠金	300,000円
大阪いすみ市民生協	5/9~6/6	6月第1回・第2回		
おおさかパルコープ	5/21~6/20	6月2回		
コープこうべ			コープこうべ災害緊急支援基金	1,000,000円
おかやまコープ	5/20~6/30	5/26~6/6(6月第2回・第3回) 一口 100円	おかやまコープ AMDA(アムダ)基金	500,000円
鳥取県生協		6月1回~7月1回 一口 100円		
コープえひめ	5/10~6/15	6月第3回・第4回		
こうち生協	5/19~6/22	6月2回~6月4回		
エフコープ	5/17~6/15	6/16~(平和募金と連動します)		
コープさが	~6/15	6/2~13 一口 100円		
ララコープ	5/9~6/6	5/19 からチラシ配布 5/26~6/6まで募金受付		
コープおおいた	5/19~5/30			
グリーンコープ生協おおいた	5/8~5/31	5/12の週		
コープおおいた	募金箱設置済	5/12~16		
コープみやざき	5/8~6/6	6月第1回・第2回 一口 100円		
生協水光社	5/19~	6月3週~4週(6/9~20) 一口 100円		
グリーンコープ生協くまもと	5/19~	5/19~6/7		
コープかごしま	5/9~6/15	~6/13の注文週まで 一口 100円		
コープおきなわ	6/1~30	一口 100円		



さいたまコープ

ユニセフ・ラブウォーク in 草加宿が開催されました

2008年3月30日(日)に、ユニセフ・ラブウォーク in 草加宿「草加市文化会館をスタート・ゴールとして、江戸時代初期に開かれた宿場町の風情を残す草加の町を歩きながら歴史を学び、また、谷古田用水桜並木、葛西用水、青柳公園、古綾瀬川、札場河岸公園、矢立橋など桜五景と自然に触れるコース」を企画し、さいたまコープ東南地区エリア会、東南ユニセフグループライスクッキー、日本ユニセフ協会埼玉県支部の共催、また、草加ウォーキング会の協力で開催しました。

草加市文化会館スタート・ゴールまで約2時間、草加の街並みを歴史・自然に触れながら散策しました。川岸には満開の桜や芝桜など、いろ鮮やかに咲いていました。また、松並木は緑が目にやさしく、気持ちを和ませてくれました。

今回、草加市近郊から参加された方が大半でした。中には、草加市に長く住んでいるが、桜並木がこんなにたくさんあるとは知らなかった。草加にもこんな良い所があるのだと再発見できて良かったなど声を寄せていただきました。

コース: 草加市文化会館スタート～谷古田用水、葛西用水、青柳公園、古綾瀬川、札場河岸公

園、矢立橋、草加市文化会館ゴール(約8キロメートル)

10時05分スタート 12時15分～12時30分ゴール

参加者: 大人84人、子ども7人(91人)

募金のご協力: 20,000円

後援: 埼玉県、埼玉県教育委員会、草加市、草加市教育委員会、(財)埼玉県国際交流協会、

NHKさいたま放送局、テレビ埼玉、FM NACK5、埼玉新聞社、朝日新聞さいたま総局、

読売新聞東京本社さいたま支局、毎日新聞さいたま支局

協力: 参加賞として、FM NACK5より「クリアファイル・ステッカー」、さいたまコープより「ティッシュ・あめ・飲料」をご提供いただきました。

<参加者の感想>

- こんな身近に歴史を感じる自然に触れられる場所があることを初めて知った。参加して良かった。
- 草加にも歩いてみるとこんなに桜の見所があるのには驚いた。天気にも恵まれ楽しかった。毎年続けてほしい。
- 子どもと一緒に参加しましたが、春の一日を楽しく過ごせました。
- 8キロのコースも桜を観ながら、みんなと歩いているうちにゴールになってしまった。短く感じました。
- 昨年も参加しましたが、コースを逆に歩いてみるとまた、景観が変わり新たな発見もあり、新鮮に感じられました。

草加ウォーキング会の指導による準備体操



草加市内の桜五景を歩く

第14回チャリティーフェスティバル ~愛を集めよう 愛を届けよう~



5 レンジャーも応援

世界の貧困や、飢餓、感染症、戦争、テロ、差別など様々な問題に苦しむ人々に対して無関心ではいられない、すべての命が尊ばれる世界を願おうと、今年は会場を変えて「唐津市高齢者ふれあい会館りふれ」で、5月25日(日)に、第39回『青年の日』・第14回チャリティーフェスティバルを開催し、多くが市民の皆様にご参加いただきました。

フェスティバルは、アジア4カ国(ネパール・カンボジア・フィリピン・東ティモール)における初等教育普及事業支援・地域社会福祉協議会への賛助・ミャンマーサイクロン緊急支援・NPO/NGO 団体支援のために実施され、平和の集いやバザー、佐賀県内外8つのNPO/NGOの活動紹介、「マザーテレサ」上映、バンド演奏等があり賑わいました。

ユニセフグッズのご紹介ブースには5レンジャーも応援に駆けつけて盛り上げてくださいました。

ユニセフ募金贈呈式

5月27日(火) 佐賀市文化会館にて



お礼を述べる太田常務理事

コープさが第18回通常総代会においてユニセフ募金贈呈式が行われました。

コープさが生協ではお年玉募金や店頭の募金箱に寄せられた351,477円の募金を日本ユニセフ協会佐賀県支部太田記代子常務理事に手渡されました。



5月28日(水) 三養基郡みやき町立中原小学校にて

みやき町立中原小学校5・6年生の運営委員のみなさんは、全校の皆さんにユニセフ募金協力をよびかけました。5月14日から16日までの3日間、朝の時間と給食の時間に募金活動をし、12,073円の募金が集まりました。今朝の放送朝会で「世界の困っている人々を助けるために使ってください。」と募金の手渡しがありました。

また、以前より取り組んでいた使用済み切手3,850gを、ユニセフを支援する会母子草のボランティアさんへ手渡されました。

知りたい？ 知っとこ。ユニセフ～水と衛生編～

Q 2008年は「国際衛生年」です。毎年3月22日は「世界水の日」です。「水は命そのもの」ユニセフの水と衛生に対する取り組みをおしえてください。

1966年 インド北部で何百もの村を襲った干ばつの被害に対処するためユニセフは水と衛生に関する支援活動を始める。



© UNICEF/HQ06-0542/Shehzad Noorani

ユニセフの支援 アフリカ/マリの例

清潔な飲み水を利用できる割合は

都市部 78% 農村部 36% (2004年) データは子ども白書2008より
手押しポンプ式の井戸(1基 300ドル) なるべく保守・点検が簡単にできるよう 設計されていますが、修理用の部品も取り揃えいつでも使えるようにする。村の管理としています。

村に水委員会 保守・点検のための代金を集めます。その代金は保守・点検や水飲み場を守る人の賃金として使われます。

学校に井戸を作る 学校で水を飲めるし、親たちも学校に水汲みに来れば子どもたちの様子を見ることができる。

きれいな飲み水がない・砂や細菌を含んだ水・川や沼の水を使っている。

下痢・栄養不足・肺炎
 トロコーマ・失明
 寄生虫 メジナ虫

きれいな水を求めて何キロも何時間も歩いて水汲みに行く

女・子どもの仕事
 学校に行けない・

1979年日本生協連からの呼びかけで全国の生協に広がったユニセフ活動のスローガンは「バケツ1杯の水を」でした。

昨年に引き続き
 ダノンウォーターズオブジャパン(株)
 ボルビック・ユニセフキャンペーン実施！

1ℓ for 10ℓ
 ボルビック 1ℓお買い上げごとに清潔で安全な水 10ℓが提供出来るよう、売り上げの一部がユニセフに寄付される

世界人口の約 41 % 以上の人々はトイレやそのほかの基礎的な衛生設備を利用することが出来ません



家にトイレがない
 野外での排泄手を洗わない

排泄物による水源や土壤の汚染
 排泄物よりの細菌・ウイルス
 寄生虫感染
 性的いやがらせ暴行の心配が
 冬場 夜間は健康への悪影響も

ユニセフの支援 パキスタン/カシミール州の例

現在も農村の59%に適切な衛生施設(トイレ)がない状態

2007年半ば 学校を「軸」にした公衆衛生事業を試験的に開始しました。子どもたちに適切な習慣を身につけさせるために 学校の授業を通じて健康と衛生の知識と技術を身につけさせようとするものです。

知識や技術を家庭に持ち帰り、家族にトイレを使うよう勧めます。
 実際に11の村で野外での排泄の習慣を廃止 トイレが設置されました。

ユニセフの協力団体で働くシャミン・アザムさんのお話・・・
 「各家庭にトイレが普及したことで、村全体の生活がかわりました。
 ほとんどのトイレ用の穴は、女性が掘りました。トイレがなくて最も苦しんでいるのは女性ですから。以前は、女性にはプライバシーがありませんでした。用を足すために夜になるまで 待たなくてはならなかったのです」

衛生設備を改善することは 健康や尊厳、社会的経済的発展を向上させるきっかけとなり、環境を保護し人々が貧困の悪循環から抜け出す一助となることが期待されます

水と衛生 環境の分野における ミレニアム開発目標

2015年までに安全な飲み水への継続的な

アクセスのない人の数を半分に減らす

2015年までに、基礎的な衛生施設(トイレ)へのアクセスのない人の数を半分に減らす

すべての学校に、衛生施設(トイレ)と手洗い場を設ける

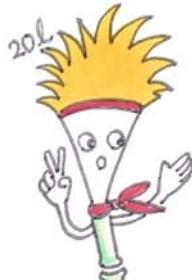
ミレニアム開発目標・2000年国連ミレニアムサミットにて宣言された



《水と衛生》

(文) 松本真弓

(絵) 蟹沢素子



世界全体の40%以上の人々が衛生施設状態が悪い状況で生活しているんだ。一人の子どもが生きるために、一日あたり少なくともバケツに2杯、20リットルの安全な水が必要なんだよ。ユニセフは状況を良くする為に色々な事をしてるんだね！

<飲料水の貯蔵>



水の確保

まず、それぞれの家族がトイレとして使っている場所を調べて、なるべく離れた位置で、衛生的な井戸の場所を決めるんだって！

<井戸の設置>



トイレ

学校の次は
君の家にも、
トイレをつけ
たら？



衛生教育

子どもたちが衛生習慣を身につけることは、家族の衛生習慣の改善につながります。



子どもポルノの実態 …

現在200万を超える子どもたちが
子ども買春や子どもポルノを含む商
業的性的搾取の被害に巻き込まれて
いるといわれています。



CLINIQUE/1000-0082/Achinta

なかでも子どもポルノの被害は深刻化し、 子どもの性的虐待画像を含むウェブサイトは激増しています。

国際 ECPAT とバンコクポストの調べ（2002 年）によると、2001 年の段階で子どもポルノのサイト数は 10 万サイト存在していましたが、英国の国家犯罪情報サービス（National Criminal Intelligence Service in the UK）は、2003 年には 2 倍の 20 万サイトにまで増加したと発表しました。

一方、アメリカの NGO 団体 NCMEC（全米行方不明・被搾取児童センター）は、2001 年に 2 万 4,400 サイト、2006 年初期までに 34 万サイトまで増加したと報告しています。

被害にあった子どもたちを蝕み続ける子どもポルノ

性的搾取の被害を受けた子どもたちはみな、身体的な苦痛やトラウマに悩まされ、情緒不安、うつ、怒りなどさまざまな症状を訴えます。また、罪の意識に苛まれて自分を責め、自傷行為に走ることもあります。

■子どもたちが 子どもポルノ犯罪に 巻き込まれる要因

子どもたちが子どもポルノ犯罪に巻き込まれる要因はさまざまです。

たとえば直接的な加害者として、買春のあっせん者や小児性愛者（ペドファイル）、観光客などが挙げられます。



しかし、実際は特定の加害者だけではなく、社会的要因や状況（貧困等）が子どもたちを子どもポルノ犯罪に追いこんでいるのです。

これらは一見すると別問題のようですが、実は複雑に絡み合っています。

この「クモの巣モデル」は、文字通りクモの巣を模写し、それぞれ子どもポルノ犯罪にかかる個人・集団・状況を示しています。これらの加害

要因が相互に関わりあうことによって、子どもたちは巣の奥深くに捉えられ、脱出できないでいるのです。

しかし、外部からの助けがあれば、子どもはクモの巣から逃れることができます。たとえば子どもの行動の変化に気づいたおとなが、虐待の事実を通報することで、加害者を捕まえ、子どもたちを救う事ができるのです。

「第3回子どもと青少年の性的搾取に反対する世界会議」

2008年11月 ブラジルで開催決定



ブラジル政府、ユニセフ(国連児童基金)、国際NGOのECPAT、子どもの権利条約NGOグループの4者は本日19日、2008年11月にブラジルの都市リオデジャネイロにて「第3回子どもと青少年の性的搾取に反対する世界会議」の開催を公式に発表しました。本会議には各国政府、市民団体、子どもと若者、そして民間企業が参加し、子どもの性的搾取の根絶に向け、協力して取り組みます。

第3回会議では、深刻化する子どもと青少年に対する性的搾取の問題に焦点をあて、特に、性目的のための子どもの人身売買、インターネット上の子どもに対する暴力、子どもポルノ、学校や家庭内における子どもの性的搾取について話し合われます。また、宗教指導者や国会議員、民間企業といった新たなパートナーとの協力関係の構築も期待されています。

2006年11月に国連が発表した「[子どもに対する暴力に関する調査報告書](#)」(英語)や最近の調査によると、子どもと青少年に対する性的搾取は増加傾向にあります。しかし、問題解決への課題として、戦略的な計画や組織的アプローチ、持続可能な公約と財源の不足、およびデータや情報の欠如が指摘されています。

たとえば人身売買は、莫大な利益をもたらす国際犯罪のひとつとして急速に広まり、年間約100億ドルの巨大産業です。被害者の多くは子どもたちで、ほとんどが最終的には性産業に巻き込まれています。

子どもの性的搾取は最も卑劣で、目に見えにくい犯罪の一つで、世界中の海岸沿いや都市部だけでなく、売春宿やインターネット上にも犯罪は広がっています。

この問題の解決には、社会が一丸となって取り組むことが重要です。政府、民間企業、公的機関が明確かつ達成可能な目標を定め、法執行機関と協力して犯罪者の逮捕・起訴を徹底する必要があり、また子どもと青少年の参加と協調も不可欠です。

1996年、スウェーデンのストックホルムで開催された「第1回世界会議」では、参加122カ国により「子どもの商業的性的搾取に反対するストックホルム宣言及び行動計画」を採択。第2回世界会議は横浜で開催され、会議の最終文書として「横浜グローバルコミットメント2001」が採択されました。

第3回世界会議は2008年11月25日から28日の予定で、主に以下の5つのテーマについて話し合われます。

1. 子どもの商業的性的搾取の新たな要因
2. 法的枠組みと施行
3. 包括的な各産業分野との相互政策
4. 民間企業の役割と企業の社会的責任
5. 国際協調のための戦略

会議参加者は、5大陸から300人の子どもと青少年を含む約3,000人以上を予定しています。

ユニセフ神奈川県支部がチョコレートに関する児童労働について 紙芝居をつかった学習会を企画しています。

ユニセフ神奈川県支部がユニセフ支援市民団体ふれきしぶると、チョコレートを題材にした学習会を企画していますのでご紹介します。

(2008年6月10日)

学習目的	世界つながろう!」をテーマに自分と世界の接点を見つける。何気なく当たり前のように食べているチョコレート製造の背景にある児童労働の存在について楽しむ雰囲気の中で学んでもらう
プログラム	ワークショップ「チョコレート」 ウェビング(チョコレートから連想される言葉を書き出していく) チョコレートクイズ(パワーポイント) チョコレートができるまでの解説(パワーポイント) ショッピング(参加者に消費者になってもらい、フェアトレードのチョコか大企業が作ったチョコレートを買ってもらう) 紙芝居『アリー先生のチョコレート』  

ぼむぼむ広場

ぼむぼむ通信の通算40号をお届けします。今回はミャンマーサイクロン、中国四川省での地震に対するユニセフの支援活動を特集にしました。報道によると、復興にはしばらく時間がかかるとのことですが、一日も早く子どもたちが笑顔をとりもどせるよう願ってやみません(下条)。全国の活動事例や、ぼむぼむ通信の感想・ご意見をぜひお寄せください。次号は、9月15日発行です。お楽しみに!

ユニセフ*コープネットワーク
ぼむ・ぼむ通信
No.40 2008年6月13日発行
編集 グループ ぼむ・ぼむ
スタッフ・編集 / 尾澤・谷杉・浜崎・福本・藤森・
松本・山本・谷口・下条
イラスト / 蛭沢
発行 日本生協連 組合員活動部
〒150-8913
東京都渋谷区渋谷3-29-8 コーププラザ11F
TEL03-5778-8124 FAX03-5778-8125
ホームページ <http://www.jccu.coop/>